

	<table border="1"> <tr><td colspan="2">1</td></tr> <tr><td>書名</td><td>ドーナツのあなのはなし</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 パット・ミラー 訳 金原瑞人 絵 ヴィンセント・X・キルシュ</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>廣済堂あかつき</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,600</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校低学年～小学校高学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年6月</td></tr> </table>	1		書名	ドーナツのあなのはなし	著者等	著 パット・ミラー 訳 金原瑞人 絵 ヴィンセント・X・キルシュ	出版社	廣済堂あかつき	定価	1,600	対象	小学校低学年～小学校高学年	発行	2019年6月	<p>16歳のハンソン・グレゴリーは、帆船のコック見習い。この船の朝食メニューはいつも決まっていた。パン生地を丸めてラードで揚げたもの。ところがその揚げパンは中まで火が通っていなかった。水夫たちにはとても評判が悪かった。ハンソン・グレゴリーはふと思いついてかたちを変えてみた。丸めた生地まん中に穴をあけてみた。すると…。ドーナツの誕生を、調子のよいユーモアに満ちたほら話も交え愉快地語られている。コミカルな絵と各ページの丸い枠を活かしたデザインが、この話にぴったりあったノンフィクション絵本。</p>
1																
書名	ドーナツのあなのはなし															
著者等	著 パット・ミラー 訳 金原瑞人 絵 ヴィンセント・X・キルシュ															
出版社	廣済堂あかつき															
定価	1,600															
対象	小学校低学年～小学校高学年															
発行	2019年6月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">2</td></tr> <tr><td>書名</td><td>このほんよんでくれ!</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 ベネディクト・カルボネリ 訳 ほむらひろし 絵 ミカエル・ドゥリュリュウ</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>クレヨンハウス</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,600</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校低学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年7月</td></tr> </table>	2		書名	このほんよんでくれ!	著者等	著 ベネディクト・カルボネリ 訳 ほむらひろし 絵 ミカエル・ドゥリュリュウ	出版社	クレヨンハウス	定価	1,600	対象	幼児～小学校低学年	発行	2019年7月	<p>オオカミは、偶然聞いた、おもしろい絵本の続きが知りたくてたまらない。文字の読めないオオカミは、森の動物たちに、絵本を読んでほしいと頼む。でも、みんなオオカミが怖くて逃げだしてしまう。オオカミの願いを叶えてくれたのは、一匹のちいさなウサギ。ウサギはオオカミに絵本を読んだ、読み終えても目をキラキラさせて、何度も何度も読んでもらっているうちに、本を読む楽しみを知ったオオカミは…。画面いっぱいに描かれた明るくおおらかな絵が、話のおもしろさを、大きく膨らましている絵本。</p>
2																
書名	このほんよんでくれ!															
著者等	著 ベネディクト・カルボネリ 訳 ほむらひろし 絵 ミカエル・ドゥリュリュウ															
出版社	クレヨンハウス															
定価	1,600															
対象	幼児～小学校低学年															
発行	2019年7月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">3</td></tr> <tr><td>書名</td><td>かぜがふくふく</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 田島征三</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>フレーベル館</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,400</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校低学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年9月</td></tr> </table>	3		書名	かぜがふくふく	著者等	著 田島征三	出版社	フレーベル館	定価	1,400	対象	幼児～小学校低学年	発行	2019年9月	<p>ある秋の日、ネノくんとキフちゃんの兄弟は、畑で父さんのお手伝い。二人は、はりきって芋ほりをしていると、秋の風が気持ちよく吹いてきて、大きな落ち葉が、ネノくんとキフちゃんの顔にぺたんくとくっついた。風に吹かれて舞い落ちたはっぱに乗って二人は空にはこぼれていく…ふららん ふあん ふろろん ふおん。風に乗って空を飛んでいると、ドンドコ ドン ドンドラドン。急に大きな風が吹いてきて…秋の実りと豊かな自然とのふれあいを、動きのあるダイナミックに描かれた絵が表現している力強い絵本。</p>
3																
書名	かぜがふくふく															
著者等	著 田島征三															
出版社	フレーベル館															
定価	1,400															
対象	幼児～小学校低学年															
発行	2019年9月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">4</td></tr> <tr><td>書名</td><td>チェックポ おばあちゃんがくれたたいせつなつみ</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 イ・チュニ 訳 おおたけきよみ 絵 キム・ドンソン</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>福音館書店</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校低学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年9月</td></tr> </table>	4		書名	チェックポ おばあちゃんがくれたたいせつなつみ	著者等	著 イ・チュニ 訳 おおたけきよみ 絵 キム・ドンソン	出版社	福音館書店	定価	1,500	対象	幼児～小学校低学年	発行	2019年9月	<p>きれいな色のはぎれが、縫い合わされて作られたチェックポ。オギの持っているチェックポは、おばあちゃんが心をこめて作ってくれたもの、でもオギは友だちのダヒがもっている新品のカバンがうらやましかった。チェックポでなく、ダヒの背中で揺れているようなカバンが欲しいと思っていた。その日の学校の帰り、オギとダヒはチェックポのことでケンカになって…。見開きいっぱいに柔らかな色調で描かれた絵は、韓国の日々の暮らしの中に宿る人々の美的感覚や生活の知恵、真心のこもった手仕事などの温もりが伝わってくる絵本。</p>
4																
書名	チェックポ おばあちゃんがくれたたいせつなつみ															
著者等	著 イ・チュニ 訳 おおたけきよみ 絵 キム・ドンソン															
出版社	福音館書店															
定価	1,500															
対象	幼児～小学校低学年															
発行	2019年9月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">5</td></tr> <tr><td>書名</td><td>スノーウィとウッディ</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 ロジャー・デュボアザン 訳 石津ちひろ</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>好学社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校低学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年8月</td></tr> </table>	5		書名	スノーウィとウッディ	著者等	著 ロジャー・デュボアザン 訳 石津ちひろ	出版社	好学社	定価	1,500	対象	幼児～小学校低学年	発行	2019年8月	<p>シロクマのスノーウィは、北極の氷と同じくらい真っ白。黒い鼻を前足で隠せば、姿は誰にも見えない。ある日、スノーウィは、夏になるとやってくる、カモメのキティと自然豊かな国を目指す。いくにちも旅を続けてついに、たどり着くことができた。そこで茶色い毛のヒグマのウッディに出会う。白いスノーウィと茶色のウッディは仲良しになり、毎日とびっきり楽しい時間を過ごしていたのだがある日…。軽快で巧みな線と、しゃれた色調の絵は動物たちの表情を愉快地に描きだしている楽しい絵本。</p>
5																
書名	スノーウィとウッディ															
著者等	著 ロジャー・デュボアザン 訳 石津ちひろ															
出版社	好学社															
定価	1,500															
対象	幼児～小学校低学年															
発行	2019年8月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">6</td></tr> <tr><td>書名</td><td>鬼遊び 鬼よぶわらべ歌</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 廣嶋玲子 絵 おとないちあき</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>小峰書店</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,200</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校高学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年4月</td></tr> </table>	6		書名	鬼遊び 鬼よぶわらべ歌	著者等	著 廣嶋玲子 絵 おとないちあき	出版社	小峰書店	定価	1,200	対象	小学校高学年	発行	2019年4月	<p>春が来て、野原には花が咲き山には山菜が育つ。子どもたちは野山に出て遊ぶ。そこには古くから伝わる入ってはいけない場所や摘んではいけない花がある。「花輪あみ」は、都会からやってきたサチが村の子ミヨちゃんといっしょに花摘みをしているうちに、入ってはいけない林に迷い込む。そこには甘い香りの赤い花が咲いていて、それをミヨちゃんの花輪にさしてやる。それは「鬼しるべ」という鬼の花。ミヨちゃんはいなくなった。そして夜、サチを誘いに……。その他、「鬼ごっこ」「おままごと」など鬼遊びのこわい話が六話。全四巻シリーズの第一巻。</p>
6																
書名	鬼遊び 鬼よぶわらべ歌															
著者等	著 廣嶋玲子 絵 おとないちあき															
出版社	小峰書店															
定価	1,200															
対象	小学校高学年															
発行	2019年4月															

(分類番号 289)

(分類番号 726)

(分類番号 726)

(分類番号 726)

(分類番号 726)

(分類番号 913)

	<table border="1"> <tr><td colspan="2">7</td></tr> <tr><td>書名</td><td>濱辺のクジラ</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 伊藤美穂</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>岩手日報社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,200</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校高学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年5月</td></tr> </table>	7		書名	濱辺のクジラ	著者等	著 伊藤美穂	出版社	岩手日報社	定価	1,200	対象	小学校高学年	発行	2019年5月	<p>敦子はクジラの研究をするママと、浜辺の町に引越してきた。町の人たちはやさしく家族のように接してくれた。田んぼでカエルの卵を見つけたり、山でカモシカに出会ったり、研究所でイルカやクジラのことなどをママから教えてもらっていた。そんなある日、大地震が起きてママは波にのまれてしまう。浜辺でクジラの骨のかけらを見つけ、大きなクジラでも死んでしまうことを実感する。生きているものはみんなつながっていて、けっしてひとりではないから大丈夫と信じられた。震災で母親を失った少女が命のつながりを実感する物語。</p> <p>(分類番号 913)</p>				
7																				
書名	濱辺のクジラ																			
著者等	著 伊藤美穂																			
出版社	岩手日報社																			
定価	1,200																			
対象	小学校高学年																			
発行	2019年5月																			
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">8</td></tr> <tr><td>書名</td><td>すみれちゃん、おはよう!</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 ばんひろこ</td></tr> <tr><td></td><td>絵 丸山ゆき</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>新日本出版社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,300</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校低学年～小学校中学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年8月</td></tr> </table>	8		書名	すみれちゃん、おはよう!	著者等	著 ばんひろこ		絵 丸山ゆき	出版社	新日本出版社	定価	1,300	対象	小学校低学年～小学校中学年	発行	2019年8月	<p>もうすぐ一年生になるみさきは、団地に引越してきたばかり。ある日、弟のこうすけがコンクリートの割れ目に一輪のすみれの花を見つける。「すみれちゃんをふまないで」と書いておくと、次の朝「はい」と返事が……。そんなやりとりをしているうち、こうすけがすみれちゃんを踏んでしまう。翌日にはまた花を持ち上げていて、そばに「あそほいい」とあった。みさきは「はい」と書く。相手は同じ団地にすむ、ゆらちゃんという女の子だった。ひっこしてきたばかりの姉弟が、すみれの花をきっかけに、新しい友だちができる出会いと友情の物語。</p> <p>(分類番号 913)</p>		
8																				
書名	すみれちゃん、おはよう!																			
著者等	著 ばんひろこ																			
	絵 丸山ゆき																			
出版社	新日本出版社																			
定価	1,300																			
対象	小学校低学年～小学校中学年																			
発行	2019年8月																			
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">9</td></tr> <tr><td>書名</td><td>クレンショーがあらわれて</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 キャサリン・アップルゲイト</td></tr> <tr><td></td><td>訳 こだまともこ</td></tr> <tr><td></td><td>絵 まめふく</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>フレーベル館</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,400</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校高学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年10月</td></tr> </table>	9		書名	クレンショーがあらわれて	著者等	著 キャサリン・アップルゲイト		訳 こだまともこ		絵 まめふく	出版社	フレーベル館	定価	1,400	対象	小学校高学年	発行	2019年10月	<p>4年生の男の子ジャクソンの両親は定職を持たず、いつもお金に困っている。三年前にはミニバン生活になって、その時ジャクソンの前に現れたのがクレンショー。白黒模様の大きな猫で他の人には見えず、人間のようにしゃべる。今、パパとママはアパートにあるものを次々と売りとばしている。そしてまた、クレンショーが現れた。これから何がおこるかかわからない生活はもういやだと、ジャクソンは友だちのマリソルのうちで暮らすと宣言する。パパは新しい仕事をみつける。貧困をかかえた子どもが、想像の友だちを得て困難に立ち向かう物語。</p> <p>(分類番号 933)</p>
9																				
書名	クレンショーがあらわれて																			
著者等	著 キャサリン・アップルゲイト																			
	訳 こだまともこ																			
	絵 まめふく																			
出版社	フレーベル館																			
定価	1,400																			
対象	小学校高学年																			
発行	2019年10月																			
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">10</td></tr> <tr><td>書名</td><td>とねりこ通り三丁目ねこのこふじさん</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 山本和子</td></tr> <tr><td></td><td>絵 石川えりこ</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>アリス館</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,400</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校中学年～小学校高学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年6月</td></tr> </table>	10		書名	とねりこ通り三丁目ねこのこふじさん	著者等	著 山本和子		絵 石川えりこ	出版社	アリス館	定価	1,400	対象	小学校中学年～小学校高学年	発行	2019年6月	<p>ねこのこふじさんは仕事をやめて人とかかわるのが怖くなり、部屋に引きこもっていた。そんなとき、おばあちゃんのふじさんが「ねこ織」の研究で世界を旅することになり、とねりこ通りの西洋館でこふじさんが暮らすことになる。家賃は「月に一度、その月らしい行事をすること」。西洋館に住むねずみのネズモリといっしょに、四月は「お花見」、五月は「ころもがえ」と行事をやっていく。そうしているうちに、町のみんなとかかわるようになり、「ねこ織」にも興味を抱くようになる。季節感あふれる行事が人と人を結び、心を開かせていく物語。</p> <p>(分類番号 913)</p>		
10																				
書名	とねりこ通り三丁目ねこのこふじさん																			
著者等	著 山本和子																			
	絵 石川えりこ																			
出版社	アリス館																			
定価	1,400																			
対象	小学校中学年～小学校高学年																			
発行	2019年6月																			
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">11</td></tr> <tr><td>書名</td><td>ZENOBIA</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 モーテン・デュアー</td></tr> <tr><td></td><td>訳 荒木美弥子</td></tr> <tr><td></td><td>絵 ラース・ホーネマン</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>サウザンブックス社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>2,300</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校高学年～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年10月</td></tr> </table>	11		書名	ZENOBIA	著者等	著 モーテン・デュアー		訳 荒木美弥子		絵 ラース・ホーネマン	出版社	サウザンブックス社	定価	2,300	対象	小学校高学年～	発行	2019年10月	<p>シリアの少女アミーナは、優しい父母と暮らしていた。だが、戦火が近づき、ある日町に行った両親は戻らなかった。叔父と一緒に荒れ果てた地を旅して、シリアを逃れるアミーナ。難民でいっぱい船に乗せてもらうが、荒波にあい船は転覆、アミーナは海に投げ出されてしまう。深く静かな海で、アミーナは思う。母とかくれんぼした日、母の作る伝統料理、そして古代シリアの勇敢な女王ゼノビアのお話…。母はいった「ゼノビアにできたのだからあなたにもできる」と。セピア色で描く思い出と深い青で描く海の中、色調を抑えたイラストから深い悲しみが流れ出す。戦争がこうした慎ましい幸せや小さな命を奪うものだという真実を、静かにしかし強く語りかける絵本。</p> <p>(分類番号 726)</p>
11																				
書名	ZENOBIA																			
著者等	著 モーテン・デュアー																			
	訳 荒木美弥子																			
	絵 ラース・ホーネマン																			
出版社	サウザンブックス社																			
定価	2,300																			
対象	小学校高学年～																			
発行	2019年10月																			
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">12</td></tr> <tr><td>書名</td><td>みかん、好き?</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 魚住直子</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>講談社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,400</td></tr> <tr><td>対象</td><td>中学生～</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2019年9月</td></tr> </table>	12		書名	みかん、好き?	著者等	著 魚住直子	出版社	講談社	定価	1,400	対象	中学生～	発行	2019年9月	<p>瀬戸内の島に住む西村拓海は高校一年生。島の暮らしに退屈し、入学した高校にも特別な思い入れはなく、かといって将来の展望もなく、なんとなく生きていた。だが、ある日祖父のみかん畑で風変わりな少女ひなたに出会う。彼女は祖父の作ったみかんに感動して、わざわざ東京からこの島の高校を受験したというのだ。おかしな方言を使う少女の、みかんへの熱意に戸惑う拓海だが、なりゆきで彼女と一緒にみかん畑を手伝うことになり…。不良っぽい友達ができたり、ひなたの思いがけない過去を知ったりしながら、拓海はまわりにあったものの本当の姿を知り、考えることを始める。瀬戸内の穏やかな空気に包まれるような自然体の青春小説。</p> <p>(分類番号 913)</p>				
12																				
書名	みかん、好き?																			
著者等	著 魚住直子																			
出版社	講談社																			
定価	1,400																			
対象	中学生～																			
発行	2019年9月																			

	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">13</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>この海を越えれば、わたしは</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 ローレン・ウォーク 訳 中井はるの 中井川玲子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>さ・え・ら書房</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>中学生～</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2019年10月</td> </tr> </table>	13		書名	この海を越えれば、わたしは	著者等	著 ローレン・ウォーク 訳 中井はるの 中井川玲子	出版社	さ・え・ら書房	定価	1,800	対象	中学生～	発行	2019年10月	<p>生まれてすぐに古舟で海に流された少女クロウは小さな島で一人暮らすオッシュという男に拾われた。オッシュは絵描きで、他人との交流を断つ風変わりな男だが、クロウを大切に育てたし、美しい海に囲まれて自給自足の暮らしにクロウは満足し、聡明な少女に育った。だが、隣の大きな島の住民はクロウがペキニース島からきたと疑い、触れようとしない。それはかつてハンセン病の患者たちが隔離された悲しみの島だった。クロウは自分が誰なのか知りたいと強く願い海を渡る決意をするが、それは命がけの冒険の始まりだった。母の残した指輪と謎の手紙の意味は？両親は誰？本当の名は？自分探しの旅に危険な欲望が絡み、物語はスリルとサスペンス満点の冒険に突入していく。長編ながら一気に読ませる魅力あふれる物語。</p>
13																
書名	この海を越えれば、わたしは															
著者等	著 ローレン・ウォーク 訳 中井はるの 中井川玲子															
出版社	さ・え・ら書房															
定価	1,800															
対象	中学生～															
発行	2019年10月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">14</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>太陽はひとりぼっち</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 鈴木るりか</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>小学館</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>中学生～</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2019年10月</td> </tr> </table>	14		書名	太陽はひとりぼっち	著者等	著 鈴木るりか	出版社	小学館	定価	1,300	対象	中学生～	発行	2019年10月	<p>ベストセラーとなったデビュー作「さよなら、田中さん」の続編。中学生になった田中花実と母は相変わらずの貧乏暮らしだが、ある日突然、死んだと聞かされていた祖母が現れ、田中家に居候することになる。傍若無人の祖母と母の仲は険悪だが、祖母の言葉の端々から花実には母の悲しい過去や田中家にお金がない理由を知ることになる。裕福だけど幸せそうじゃない友達や、ずっと家にこもっている大家さんの息子の過去なども絡み、花実はまだ人生を知っていく。前作で中学受験に全敗してカトリックの中学に進んだ三上くんの意外なその後や、オカルト好きだった小学校の担任木戸先生の過去の物語も楽しい。読み終わると元気が出てくる、切なく明るい青春小説。</p>
14																
書名	太陽はひとりぼっち															
著者等	著 鈴木るりか															
出版社	小学館															
定価	1,300															
対象	中学生～															
発行	2019年10月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">15</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>マイク</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 アンドリュー・ノリス 訳 最所篤子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>小学館</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>中学生～</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2019年10月</td> </tr> </table>	15		書名	マイク	著者等	著 アンドリュー・ノリス 訳 最所篤子	出版社	小学館	定価	1,300	対象	中学生～	発行	2019年10月	<p>15歳のフロイドは、恵まれた環境のもとで二歳からラケットを握り、今や将来を嘱望される天才テニスプレーヤーとしての道を歩んでいた。だが大事な試合の最中にその男が現れ「海辺に散歩に行こう」とフロイドを誘う。彼はマイク、そして他の人には見えないのだった。精神科医によればマイクはフロイド自身の投影で、心の奥深くにしまい込み、自らも意識していない強く危険な望みの姿だということ。それはなんと「テニスをしたくない」ということだった。混乱しながらも新しい道を模索するフロイド、かれの本当の望みとは何か？「どんな人の心の中にもマイクはいる」と語る著者。心の声に耳を傾け勇気を持って進めば、きっと幸せな人生をつかむことが出来る、と背中を押してくれる物語。</p>
15																
書名	マイク															
著者等	著 アンドリュー・ノリス 訳 最所篤子															
出版社	小学館															
定価	1,300															
対象	中学生～															
発行	2019年10月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">16</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>Butterfly</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 ユスラ・マルディニ 訳 土屋京子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>朝日新聞出版</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,900</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2019年7月</td> </tr> </table>	16		書名	Butterfly	著者等	著 ユスラ・マルディニ 訳 土屋京子	出版社	朝日新聞出版	定価	1,900	対象	高校生以上	発行	2019年7月	<p>1998年シリアに生まれたユスラは水泳コーチの父を持ち、3歳上の姉サラとともに小さな頃から水泳の教育を受けていた。競泳選手として大会に出場するようになった頃には、暴動や自爆テロなどが身近で起こるようになる。やがて内戦が始まると銃撃戦もあり、宿舎やプールには爆弾が落ちた。2015年ユスラとサラはシリアを出国しドイツを目指す。トルコからギリシャに向けて命がけでエーゲ海を渡り、いくつかの国境を越えベルリンにたどり着く。そして、葛藤しながら難民選手団の一員としてリオオリンピック出場を果たすまでを本人が書いたドキュメンタリー。</p>
16																
書名	Butterfly															
著者等	著 ユスラ・マルディニ 訳 土屋京子															
出版社	朝日新聞出版															
定価	1,900															
対象	高校生以上															
発行	2019年7月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">17</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>アウシュヴィッツのタトゥー係</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 ヘザー・モリス 訳 金原瑞人・笹山裕子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>双葉社</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,700</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2019年9月</td> </tr> </table>	17		書名	アウシュヴィッツのタトゥー係	著者等	著 ヘザー・モリス 訳 金原瑞人・笹山裕子	出版社	双葉社	定価	1,700	対象	高校生以上	発行	2019年9月	<p>スロヴァキアのユダヤ人青年ラリはアウシュヴィッツ収容所へと移送された。生き延びるため、収容されてきた人々に番号を刺青するタトゥー係となる。ある日、列に並んでいた一人の女性ギダに恋をする。収容所内で再会した二人は愛し合うようになり、「必ず生きてこの地獄を出よう」と誓う。ラリはアウシュヴィッツとビルケナウを頻繁に行き来し、増え続ける収容者に淡々と番号を刺青する。その裏で入手した宝石と食料を交換し、周りの仲間と配って助け合う。そして3年後、ロシア軍が攻め込む混乱に乗じ脱出する。インタビューを基にしたフィクション。</p>
17																
書名	アウシュヴィッツのタトゥー係															
著者等	著 ヘザー・モリス 訳 金原瑞人・笹山裕子															
出版社	双葉社															
定価	1,700															
対象	高校生以上															
発行	2019年9月															

	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">18</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書名</td> <td>銀座の紙ひこうき</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 はらだみずき</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>中央公論新社</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,700</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2019年8月</td> </tr> </tbody> </table>	18		書名	銀座の紙ひこうき	著者等	著 はらだみずき	出版社	中央公論新社	定価	1,700	対象	高校生以上	発行	2019年8月	<p>就職のことで息子が悩んでいると聞き、神井航樹はかつて仕事をしていた銀座の町を歩きながら自分の就活を思い出す。航樹は小説家を志し、大学を留年してまで出版社を受けたが結果は惨敗だった。そして1987年春、銀座に本社を構える紙卸専門商社の銀栄紙商事に入社する。仕入部に配属となり、「本は紙でできている」という疑う余地のない事実心に心を震わせ、悪戦苦闘しながら仕事を覚えていく。やり甲斐もあり、充実した日々を送るが、やがて出版に関わりたいたいという昔からの夢をかなえるため転職を決意する。社会人として成長していく物語。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 913)</p>		
18																		
書名	銀座の紙ひこうき																	
著者等	著 はらだみずき																	
出版社	中央公論新社																	
定価	1,700																	
対象	高校生以上																	
発行	2019年8月																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書名</td> <td>世界お産 生まれやすい国ニッポンへ!</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 きくちさかえ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>絵 きくちさかえ</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>二見書房</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2019年8月</td> </tr> </tbody> </table>	19		書名	世界お産 生まれやすい国ニッポンへ!	著者等	著 きくちさかえ		絵 きくちさかえ	出版社	二見書房	定価	1,400	対象	高校生以上	発行	2019年8月	<p>日本では周産期医療は世界に誇れるほど充実しているのに、「産みにくい」「生まれにくい」「育てにくい」国という評価がなされ、少子化が止まらない。しかし世界規模で見れば、出生率は高く人口は増え続けている。先進的な周産期医療が発展する一方で、出産で命を落とすこともある。これまであまり話題になることのなかった出産を社会的出来事として、世界の国々でその地域の文化や民族の慣わしに沿った生み方や生まれ方を33年かけて巡り、様々な場所で赤ちゃんの誕生が与えてくれる希望と確かな力を伝える。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 385)</p>
19																		
書名	世界お産 生まれやすい国ニッポンへ!																	
著者等	著 きくちさかえ																	
	絵 きくちさかえ																	
出版社	二見書房																	
定価	1,400																	
対象	高校生以上																	
発行	2019年8月																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">20</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書名</td> <td>空は逃げない</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 まはら三桃</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>小学館</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2019年9月</td> </tr> </tbody> </table>	20		書名	空は逃げない	著者等	著 まはら三桃	出版社	小学館	定価	1,400	対象	高校生以上	発行	2019年9月	<p>2011年、佐藤倫太郎と佐藤林太郎は同じ大学の陸上部で棒高跳びの選手だった。紛らわしいので、周囲からはA太郎、B太郎と呼ばれるようになった。石井絵怜奈は同じ大学の芸術学部で、二人の練習風景を熱心にスケッチしていた。2018年、社会人になった現在の三人はカメラマン、ツアーガイド、母校の大学の教員として自分の道を歩いている。大学時代と現在をそれぞれの目線で行き来しながら、転機となった出来事や引きずっている過去などに焦点を当て、心に抱えた挫折を乗り越えて行く。そして、希望を持ってそれぞれの空をつかもうとする青春物語。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 913)</p>		
20																		
書名	空は逃げない																	
著者等	著 まはら三桃																	
出版社	小学館																	
定価	1,400																	
対象	高校生以上																	
発行	2019年9月																	